



「こけし」は遠刈田温泉の伝統工芸品です



オリジナルの「こけし」

スキー・スノーボードは、当初9時開始の予定だったのですが、前日の生徒たちの熱心な気持ちがインストラクターの皆さんに届き、わざわざ30分早く来て、指導していただけるということになりました。本当にありがたいことです。一生懸命な気持ちと行動は、良い形で自分たちに戻ってくることがあるということを実感しました。

それぞれの班に分かれて、リフトやゴンドラが運行を開始するまでの時間は、準備運動をして基礎基本を復習しました。前日の名取市閑上地区訪問後、私は南三陸町と大川小学校の視察に同行していたので、スキー・スノーボードに関しては「ある程度上達してきている」と聞いていただけなのですが、実際に多くの生徒が、ゲレンデを難なく滑り降りることができるようになっていました。

11時頃から昼食に入り、その後は限られた時間ではありましたが、最後までスキー・スノーボードを楽しんでくれたようです。



「えぼしスキー場」



前日に続いて基礎・基本を確認



インストラクターの手ほどきで少しずつ上達します



もちろん、転倒することもあります



雄大な景色を背中にしてゲレンデを滑走します



確実に上達しています



調子が出てきましたが、この直後…



最後にみんなで記念撮影

まだまだ上達の余地は多く残されていますが、基礎基本は身についたようなので、これからは恐れることなくスキー・スノーボードを楽しむことができると思います。スキー・スノーボードは自転車と同じように、一度体で覚えてしまうと、その後もきちんとできるということです。私事で申し訳ないのですが、初めてスキーをしたのは24歳のときに引率した修学旅行でした。その後は、3～4年ごとに修学旅行を引率する際にスキーをする機会があるのですが、特にブランクを感じることなく滑り始めることができます。「自転車と同じように…」というのは本当のようです。

残念ながら1名がけが（手首の骨折）をしてしまいました。順調に回復することを願っています。

スキー・スノーボード終了後は、ホテルに戻って制服に着替え、スタッフの方にあいさつをしてホテルを後にしました。ここでなんと！ 蔵王町観光PRキャラクターの「ざおうさま」が見送りに来てくれました！！ クラスごとに「ざおうさま」と記念撮影をしてからバスに乗り込み、いよいよ東北の宮城県で過ごす時間も終わりになりました。

「ざおうさま」は、普段は温厚な性格だということですが、過去に20数回の爆発が確認されているということです。出発前には蔵王山の噴火活動が心配されました。宿泊地・スキー場ともに十分に安全が確保された場所ではありましたが、「ざおうさま」、蔵王山ともに変わらず穏やかな状態を保ってくれたおかげで、何も不安を感じることなく、蔵王町での楽しい時間を過ごすことができました。

蔵王町を出てからは白石ICから東北自動車道に入り、一路、東京を目指します。比較的時間に余裕もできたので、2回目の休憩場所の佐野SA（栃木県）では買い物の時間を与えることができたため、関東地区のお土産も手にすることができたようです。

この日は夜になっても天気が良く、紫色にライトアップされた「東京スカイツリー」を見て、宿泊地の「パールホテル両国」へは19時40分頃に到着しました。





見送りに来てくれた「ざおうさま」



東京で宿泊した「パールホテル両国」

※2013年12月21日、「東京スカイツリー」より撮影

## ＜最終日（1月30日（金））＞ ※天候：雨／雪

早いもので修学旅行も最終日を迎え、朝から東京都内を少し観光して、長崎に戻るばかりになりました。当初の計画では、台場に加えて、浅草も少し散策する予定でしたが、悪天候（雨／雪、強風）のために、バスの車窓から東京都内の名所を見学することになりました。

「東京スカイツリー」は雲と霧のため、全く見えませんでした。ホテル目の前にある「両国国技館」を見て、車窓からの見学が始まりました。次第に雨から雪へと変わり、雪景色の「皇居」を見てから、「警視庁」や「法務省」など霞ヶ関の官公庁、永田町では「国会議事堂」や「総理官邸」など、テレビでもお馴染みの施設前を次々に移動しました。「東京タワー」は、タワーすぐそばの道路を通り、ほぼ真上に見上げる状態でした。

少しずつ東京国際空港方面へと向かい「レインボーブリッジ」を渡るのですが、今回は一般道を進んでいるので、レインボーブリッジの下のフロアを通りました。通常、修学旅行でレインボーブリッジを渡る際は、首都高速道路を利用するため上のフロアを通るのですが、「ゆりかもめ」（鉄道）と並行する一般道を使うのは非常に稀なことです。地方在住の人間にとっては、まず得ることのない機会です。タイミングが良いことに、「ゆりかもめ」がバスの隣を進んでいきました。

その後、有明方面へと進み、「東京ゲートブリッジ」を通行することができたのも貴重な機会となりました。台場へ到着すると、1／1スケールの「ガンダム」やフジテレビの社屋が見えてきました。フジテレビ近くでは、テレビの中継放送もしていました。

バスを降りて、自分たちの足で実際に東京の街を歩くことができなかったのは残念でしたが、おおまかに東京都内の名所を見ることができたと思います。まだまだ見所は数多くありますが、将来、自分たちが東京を訪れるときの参考にしてもらいたいと思います。

往路の東京到着後から帯同してくれた看護師さんとは、東京国際空港でお別れとなりました。あいさつをして、手荷物を預けて保安検査を行い、空港でも少し買い物をして、福岡空港に向けて離陸しました。

福岡空港到着後は解団式を行い、方面別のバスに乗車して自宅へと向かい、4日間の修学旅行が無事に終了しました。



「両国国技館」 [「パールホテル両国」の玄関より]



雪景色の「皇居」